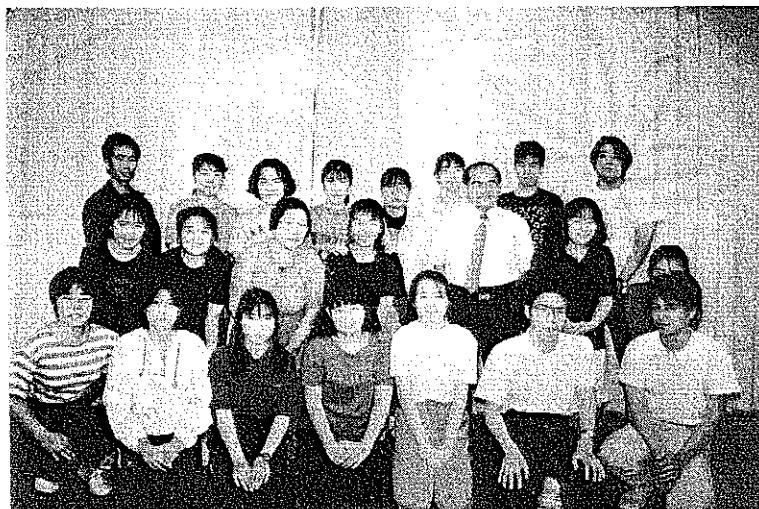


	<p>平成4年7月1日第13号 温泉郡川内町則之内甲2819 身体障害者療護施設 三恵ホーム TEL (0899)66-3555</p>	<p>利用者状況 名前 総数 80 男女 53 27 平均年令 52才</p>
--	--	---



頑張ります！（H.4. 明徳短大実習生）

夏めくや夜も
緑なる風の色

入所者 岡田 務（蟻庵）



今治明徳短期大学教授

稻葉 鋒雄

自分の心が育つ
実習の出来るところ

今治明徳短大専攻科の教育実習を三恵ホームでさせていただくようになって四年目になります。今年も、介護福祉士をめざす二十人の若者が、先日一日の体験実習を終えたばかりです。これら五人ずつ四班に別れて、三週間の本実習が来春まで続きます。その間は学生たちにとって、三恵ホームが大学です。教師は入所者の皆さんと職員の方々です。

学生たちにとっては、生まれて初めて初めての障害をもつ人たちとのまじわりであり、小さな介護の体験です。そこで福祉の介護の意味や技術を、からだで学んでゆくのですが、心のふれあいなしには、指一本、さじ一つ動かないことを知ると思います。

三恵ホームは重度の身体障害者療護施設ですが、入所者にとっては家であり、生活の場です。部屋部屋に、ベットごとに、個人のいとみがあります。車椅子のゆきかう廊下や、ホール、食堂には共同生活としての社会があります。学生たちは三週間にしろ、どこまでこの三恵ホームの一人になれるかです。

入所者の皆さんは明徳短大の校名をちゃんとおぼえて下さっています。職員の皆さんも専門職のきびしさの中にやさしさがあります。学生たちはその中にあって、今までの自分にはなかった心くばりや、いのちのいとおしみ、心の美しさを、みえる形や言葉ではなくして、しっかりと学びとつてくれると思います。